

2020年10月12日

MS&ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社
MS & A D インターリスク 総研株式会社

～コロナ時代の気候変動リスクを企業経営に生かすために～

【11/12(木) Web 配信開始】MS & AD気候変動シンポジウムを開催します

MS & ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社(取締役社長 グループCEO: 原典之)とMS & ADインターリスク総研株式会社(社長: 中村 光身)は、コロナ時代の気候変動リスクをテーマとしたシンポジウムを開催します。

MS & ADグループは、2018年より気候変動というテーマでシンポジウムを開催してきましたが、今回は特に「コロナ時代の」気候変動リスクという新たな視点を加えて、気候変動と感染症という二つのリスクを対比しつつ、これらのリスクを乗り越えるために必要な社会の転換、そして最終的に気候リスクを脱するために社会や私たちはいかにあるべきかについて考えます。

<MS & AD気候変動シンポジウム開催概要>

- (1) 配信期間 2020年11月12日(木) 9:00 ~ 2020年11月26日(木) 17:00
- (2) 形式 Webによる配信
- (3) 主催 MS&ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社
MS & A D インターリスク 総研株式会社

(4) プログラム

- ・主催者挨拶
- ・第1部

基調講演(30分)「気候危機・コロナ危機と社会の大転換」

国立環境研究所 副センター長 江守 正多氏

講演I(25分)「新型ウイルス感染症が出現する理由と生態系～気候変動との関連を考える～」

長崎大学熱帯医学研究所教授 山本 太郎氏

講演II(25分)「近年の異常気象～気候変動リスクを伝えることの大切さと工夫～」

気象予報士・キャスター 井田 寛子氏

講演III(25分)「サステナビリティ経営の大変革とその中核課題である気候変動リスク」

MS & A D インターリスク 総研株式会社 リスクマネジメント第三部

フェロー 兼 サステナビリティグループ 原口 真

- ・第2部

パネルディスカッション(70分)

「気候変動、どんな社会を目指すべきか・私たちは何をすべきか」

山本 太郎氏、井田 寛子氏、原口 真、江守 正多氏(コーディネーター)

※講演内容は一部変更となる場合があります。

- (5) 参加費 視聴無料（通信料、専用サイトにアクセスするための費用は視聴者負担）
- (6) お申込 ご案内・お申込ページは [こちら](#)
（申込受付期間：2020年10月12日（月）9：00～11月25日（水）17：00）
お申込みを確認した後、メールにて「お申込み受付完了のお知らせ」をお送りします。
- (7) 留意事項 当シンポジウムの録画・録音・撮影、および資料の二次利用、詳細内容のSNS等への投稿は固くお断りいたします。

■案内チラシ 添付別紙のとおり

■お問い合わせ先

<シンポジウム事務局>

MS&ADインターリスク総研株式会社

営業推進部 大河内・紺野 TEL：03-5296-8919

以 上

MS&AD 気候変動シンポジウム

～コロナ時代の気候変動リスクを企業経営に活かすために～

現在世界は気候変動と感染症という二つの大きなリスクに同時に直面し、社会・経済や私たちの日常生活は大きな転換点にあるといえます。MS&ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社は2018年より気候変動というテーマでシンポジウムを開催して参りましたが、今回は特に「コロナ時代の」気候変動リスクという新たな視点を加えて実施いたします。気候変動と感染症という二つのリスクを対比しつつ、ともに自然環境と人間の“距離”に起因することや、影響が地球規模であることなど、共通点についても留意しながら議論を展開します。各分野の専門家による講演では、最新動向を解説し、これらのリスクを乗り越えるために必要な社会の転換、そして最終的に気候リスクを脱するために、社会や私たちはいかにあるべきかを考察します。

パネルディスカッションではコロナ危機により浮き彫りとなった課題を改めて整理し、私たちが気候変動を乗り越えていくためのヒントを探っていきます。本シンポジウムが皆様の企業経営や日常生活にとって新たな視座を提供できれば幸いです。

オンデマンド
配信

配信期間

2020年11月12日(木) 9:00～11月26日(木) 17:00

申込受付期間

2020年10月12日(月) 9:00～11月25日(水) 17:00

事前登録制
参加費無料

主催者挨拶

MS&ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社

取締役社長 グループCEO 原典之

第1部

基調講演 (30分)

「気候危機・コロナ危機と社会の大転換」

気候危機とコロナ危機、現在の私たちが直面する二つの危機を対比しながら、これらの危機を乗り越えるために必要な社会の転換や、最終的に気候危機を脱するために、私たちや社会はいかにあるべきかを考えます。

国立環境研究所副センター長 江守 正多 氏



講演 I (25分)

「新型コロナウイルス感染症が出現する理由と生態系～気候変動との関連を考える」

古くから、新しい感染症は、基本的に野生生物から始まり、野生生物と人間の距離が縮まり、人口が激増、感染が拡大する、ということが繰り返されてきました。気候変動もその要因は、私たちの人口の激増にあります。感染症の側面からみた気候変動との関連性を探りながら、今後社会はどうしていくべきかを考えます。

長崎大学熱帯医学研究所教授 山本 太郎 氏



講演 II (25分)

「近年の異常気象～気候変動リスクを伝えることの大切さと工夫～」

極端な豪雨に猛暑、勢力を強める台風。甚大化する気象災害の一方で、気象情報や避難情報は進化していますが、市民の行動に繋がらないことも多くあります。命を守る行動に繋げるためにはどうしたらよいのか。近年の気象災害を取り上げながら、情報発信の在り方、受け止め方を考えます。

気象予報士 井田 寛子 氏



講演 III (25分)

「サステナビリティ経営の大変革とその中核課題である気候リスク」

現在は、持続可能な社会に移行する変革期のファーストステージであり、企業はサステナビリティ経営への大転換が求められています。MS&ADグループをはじめその他の先進的事例紹介を通じて中核課題である気候変動への取組を解説し、企業や社会はいかにあるべきか、また企業人としていかに考えるべきかという視座を提供します。

MS&ADインターリスク総研株式会社 リスクマネジメント第三部 フェロー 兼 サステナビリティグループ 原口 真



パネルディスカッション (70分)

「気候変動、どんな社会を目指すべきか・私たちは何をすべきか」

気候危機に対する課題は、社会、経済、政治の在り方など多岐にわたります。今回のコロナ危機は気候変動とは異なりますが、共通の課題について浮き彫りにしました。パネルディスカッションでは、それらを今一度整理し、私たちが気候危機を乗り越えていくためのヒントを探ります。

長崎大学熱帯医学研究所教授 山本 太郎 氏

気象予報士 井田 寛子 氏

MS&ADインターリスク総研株式会社 リスクマネジメント第三部 フェロー 兼 サステナビリティグループ 原口 真

【コーディネーター】 国立環境研究所副センター長 江守 正多 氏

第2部

※講演内容については一部変更する場合がございます。

あらかじめご了承ください。

＜講師プロフィール＞

江守 正多 氏

国立環境研究所副センター長

東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了。博士（学術）。
1997年より国立環境研究所に勤務、現在同所地球環境研究センター副センター長。社会対話・協働推進オフィス代表を兼務。
専門は地球温暖化の将来予測とリスク論。気候変動に関する政府間パネル第5次・第6次評価報告書主執筆者。
著書に『地球温暖化の予測は「正しい」か？』（化学同人）、『異常気象と人類の選択』（角川SSC新書）など。

山本 太郎 氏

長崎大学熱帯医学研究所教授

長崎大学医学部卒業。医師、博士（医学、国際保健学）。京都大学医学部研究科助教授、外務省国際協力局を経て長崎大学熱帯医学研究所教授。
専門は国際保健学、熱帯感染医学、アフリカ、ハイチなどで感染症対策に従事。
著書に『感染症と文明』、『抗生物質と人間』など岩波三部作。訳書に『エイズの起源』、『失われゆく、我々の内なる細菌』（ともにみすず書房）など多数。

井田 寛子 氏

気象予報士・キャスター

筑波大学第一学群自然学類化学科専攻。宇宙化学研究室卒業。
2011年～2016年NHKニュースウオッチ9、2016年～2018年TBSあさチャン出演。筑波大学非常勤講師。
地球温暖化の対策を呼び掛けるため、出前授業や講演活動、2014年にはニューヨークで開かれた国連気候サミットに参加。
著書に『気象キャスターになりたい人へ伝えたいこと』（成山堂書店）。

原口 真

MS & AD インターリスク総研株式会社 リスクマネジメント第三部 フェロー 兼 サステナビリティグループ

東京大学農学系大学院修士課程修了（農業生物学）。
1996年 プラント・エンジニアリング企業勤務を経て、現職。1997年～ 企業のサステナビリティ経営を支援する調査・分析、コンサルティン
グを展開。自然資本を活用した地域のレジリエンス強化と地方創生SDGs推進の領域で、数多くのオープン・イノベーション・プロジェクトに携
わっている。主な委員：環境省・次期生物多様性国家戦略研究会委員、国土交通省・グリーンインフラ官民連携プラットフォーム企画・広報部会
幹事ほか

お申し込み方法

下記サイトの専用申し込みフォームから申し込みください

<https://reg34.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=ogrc-leqhoh-69ca3ebc11c06599a13835b6a1ffa5a0>

本申込フォームに記入いただいた情報は、MS & AD インシュアランス グループ ホールディングス株式会社、
MS & AD インターリスク総研株式会社、三井住友海上火災保険株式会社、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
および講師にて共有し、今後の商品・サービスに関するご案内のために利用する場合があります。

申込受付期間 2020年10月12日(月) 9:00～11月25日(水) 17:00**視聴方法**

お申し込み時にご登録をいただきましたメールアドレス宛に視聴URLをお送りいたします。
(お申し込み当日に視聴URLを送信いたします。)

お問合せ先

MS & AD インターリスク総研株式会社 営業推進部
TEL: 03-5296-8919 E-mail: info_irric@ms-ad-hd.com

会社使用欄（インタ総研）

会社名	部支店課支社名	担当者名	電話番号